

# 国の代執行許すな 辺野古埋立て反対!



沖縄では裁判所前を埋め尽くし知事を激励(1月8日)

## ～安倍政権抗議・ 沖縄県知事への激励行動～

- 日時 1月29日(金) 18:30～
- 場所 衆議院第2議員会館前  
国会議事堂前駅(地下鉄丸ノ内線、千代田線)  
永田町駅(地下鉄有楽町線)

意見  
の民意にもか  
らならない」「(争点は)承認取消しの是非だけではない、日本に地方自治や民主主義はあるのか。沖縄のみに負担を強いる安保体制は正常か国民に問いかけたい」と訴え、①過重な基地負担と犠牲を強いられている歴史を強調し、②国の提訴を退けるよう要求しました。いっぽう国側は、仲井真前知事の埋め立て承認は適法であり、速やかに弁論を終結すべきと、迅速な審理終結を要求。第2回裁判(1/8)は、訴訟が提訴の要件を満たしているかを巡って争われました。裁判後の進行協議で県側から出された翁長知事や稲嶺進名護市長の証人採用の可否、国側からの早期結審の要請に対する裁判所の判断が第3回口頭弁論(1/29)で出されます。今回の代執行訴訟は重大な局面にさしかかっているのです。

この裁判闘争を通して、オール沖縄会議(辺野古新基地を造らせないオール沖縄会議、12/14結成)主催で初の地裁前集会在開催され雨中について800名が参加し、翁長知事を激励しました。また、シュワブゲート前の早朝座り込み抗議行動の集中曜日をこれまでの週一回水曜日の取り組みを木曜日にも設定し、週2日にわたりゲート前行動を拡大強化し、機動隊の弾圧に抗して現に闘いぬかれています。沖縄の民意を顧みない安倍政権に対し、オール沖縄の民衆の創意工夫した、しなやかで、したたかな抗いは粘り強く展開されています。

官邸前や国会前でも第1回、第2回裁判で那覇地裁前での集会に合わせて、日本政府に対する抗議と翁長知事への激励行動を同じ日に行ってきました。次回代執行訴訟裁判(1/29)が重要な局面を迎えるなか、沖縄の闘いに呼応した衆議院第2議員会館前での集会を行います。ぜひ参加を。

主催：沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック 電話090-3910-4140